

皮膚科に通院中または通院歴のある患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の残余検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 皮膚腫瘍病変における浸潤細胞の検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・皮膚科 大学院生 田嶋安紀

《研究の目的》皮膚腫瘍病変部位にどのような細胞が浸潤し役割を果たしているのかを検討することで、病気の原因の解明や今後の治療に役立つ知見を得る。

《研究期間》研究許可日～2026年8月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

皮膚腫瘍の患者さんで、2011年4月1日から研究許可日の間に皮膚腫瘍の治療（検査）を受けた方

●研究に用いる試料・情報の種類研究開始時に次の項目について調査し、症例報告書に記入する。

情報：

- 1) 背景：性別、生年月日、研究対象者識別コード
- 2) 原疾患：初回発病年齢、罹患期間、重症度
- 3) 原疾患の治療歴：使用した治療薬の名称及びその中止理由（当てはまる場合）
- 4) 既往歴 有・無、疾患名
- 5) 合併症 有・無、疾患名
- 6) 併用薬：薬剤名、一日投与量、投与経路、投与理由、投与期間など
- 7) 併用治療：療法名、施術期間、施術理由
- 8) 自覚症状、他覚所見
- 9) 検査結果（病理組織検査、血液検査）

試料：検査や手術で摘出した皮膚組織、通常採血検査の際に一緒に採取した血液 2ml

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

【相談窓口】

関西医科大学附属病院 皮膚科 大学院生 田嶋 安紀

〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1

電話:072-804-0101(代表)